

令和6年度
ふじかぐやの湯における
入れ墨に関する利用者アンケート調査
結果報告書

令和6年9月
富士市 環境部 新環境クリーンセンター

1. 調査目的

ふじかぐやの湯では、令和2年10月の供用開始後、施設の受付や市長への手紙において、入れ墨をした利用者の暴力団関係者と疑われるような振る舞いを見た利用者から、恐怖感や不安感を訴える意見が市長への手紙や窓口に、多数寄せられる状況であった。

そのため、入れ墨に対する施設利用者の考えについて確認するとともに、より詳細な利用状況について把握することを目的として、令和4年度からアンケート調査を実施している。

2. 調査対象

ふじかぐやの湯、ふじさんエコトピア利用者

3. 調査方法

ふじかぐやの湯、ふじさんエコトピアにアンケート記入場所を設置し、回収ボックスにて回収

※ふじかぐやの湯では、受付にて来館者に調査用紙を渡し記入を依頼

4. 調査期間

令和6年8月1日（木）～9月6日（金）午前9時から午後9時（ふじかぐやの湯の開館時間）

5. 回収枚数

ふじかぐやの湯	1, 107枚
ふじさんエコトピア	7枚
計	1, 114枚

※当初の目標枚数：1, 000枚

6. 集計結果

・原則として公共施設が「入れ墨お断り」できないことについては、一定の認識がされている。また、民間の温浴施設でも入れ墨をお断りしない施設が増えていることを知っていると回答された方が、昨年度の調査結果より増えており、こちらについても利用者に認識が広がっているものと推察される。

・ファッションタトゥーや海外のスポーツ選手等のタトゥーに対しては、何とも思わないと回答された方の割合が最も大きく、昨年の調査結果と傾向は大きく変わっていない。

・規制については、「不安や恐怖を感じるものに限り必要あり」と考える方が最も多く10代から40代までは「必要ない」が「種類を問わず必要あり」の割合より大きい、50代からはその割合が逆転している。

・入れ墨を見て不安や恐怖を感じる状況は、「暴力団を連想する入れ墨」を見た場合が最も多く、加えて集団での利用や大声での会話などの利用者のマナーや態度が要因となっているものと推察される。

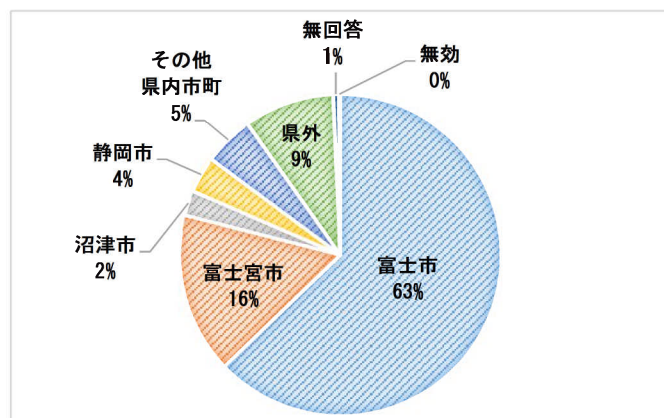
・規制以外の対策については、「施設内巡回の強化」が望ましいと回答された方が最も多く、次いで「監視カメラの増設」が続く。今後、指定管理者と協議を行い、施設内巡回に加え、監視カメラの増設についても検討をしていくものとする。

（結果の詳細については次ページ以降参照）

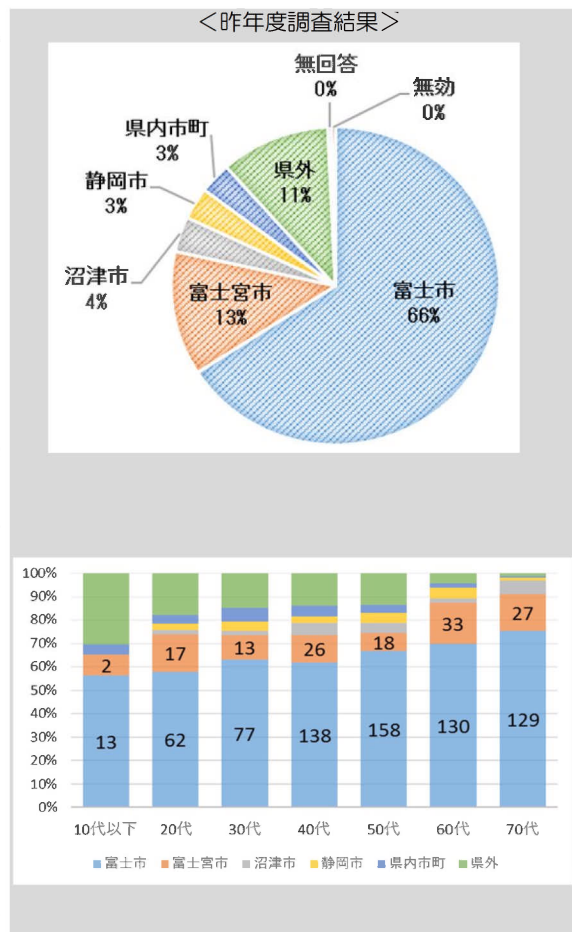
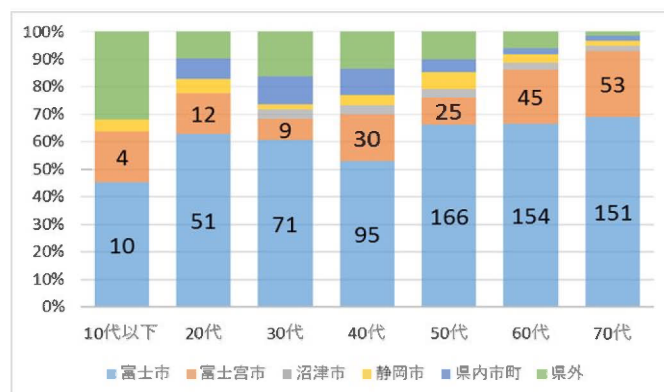
設問1 あなたの住んでいる場所はどこですか。

- ・利用者の居住地は富士市が63%と最も多く、次いで富士宮市、県外と続く。
- ・昨年度の調査結果と傾向は大きく変わっていない。

富士市	富士宮市	沼津市	静岡市	その他 県内市町	県外	無回答	無効	計
700	180	28	41	56	101	6	2	1114



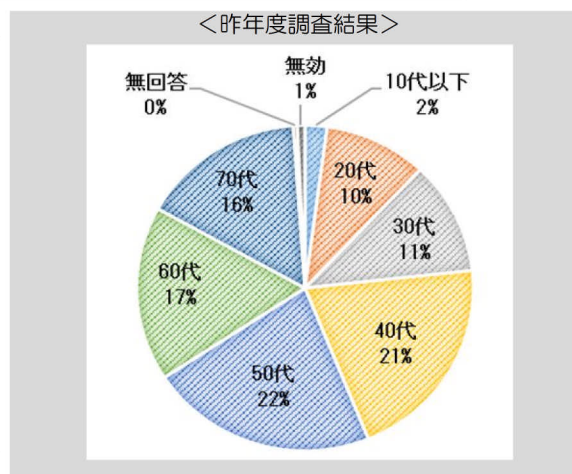
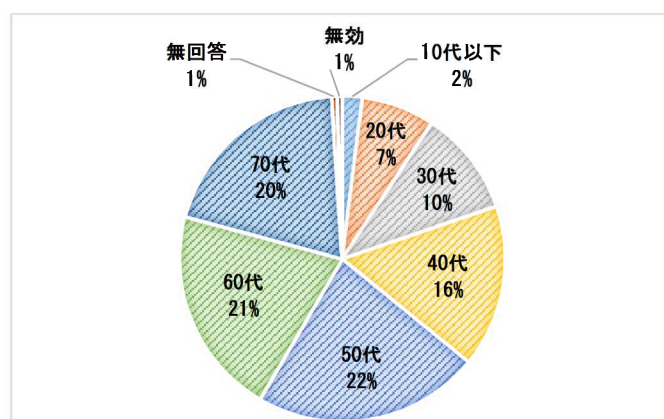
【年代別割合】



設問2 あなたの年代について教えてください。

- ・50代から70代の利用が比較的多いが、その他の年代と比較して極端に偏っている訳ではない。
- ・昨年度の調査結果から、40代の利用がやや減少し、60代、70代の利用がやや増加した。

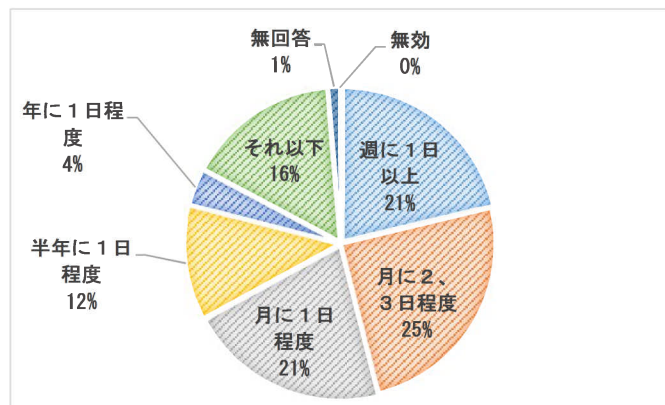
10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	無回答	無効	計
22	81	117	180	251	231	220	6	6	1114



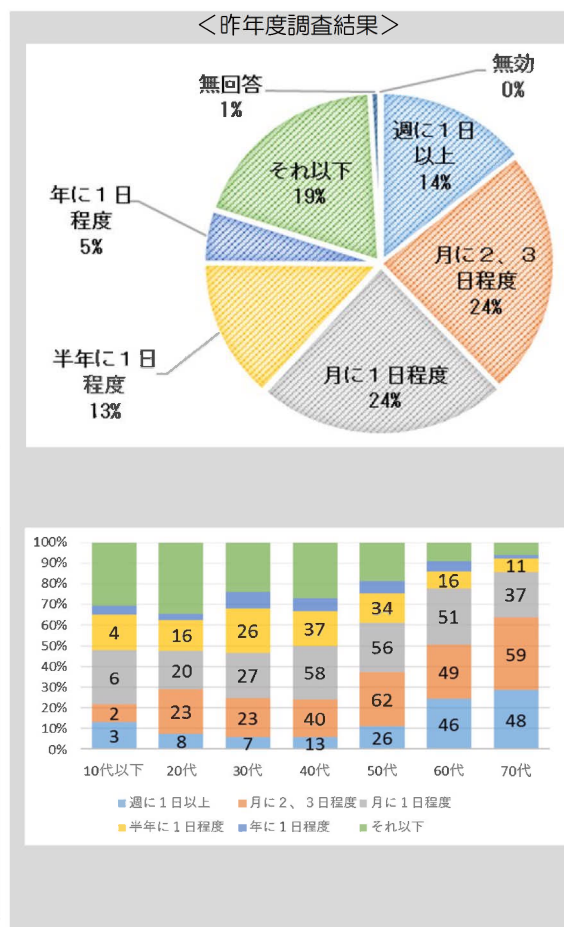
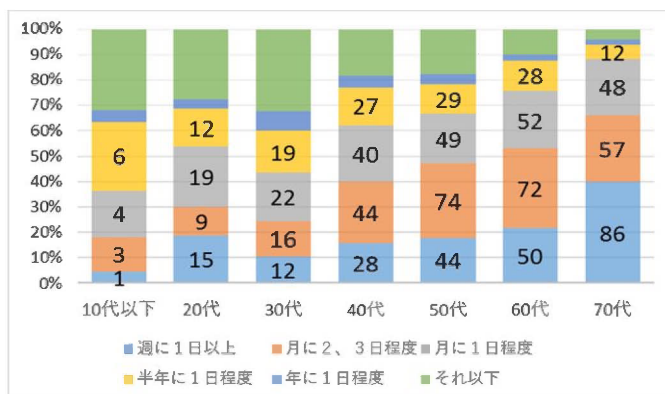
設問3 あなたはふじかぐやの湯をどの程度の頻度で利用していますか。

- ・月に1日以上利用している方が60%以上となっており、昨年度と同様にリピーター客が多いものと推察される。
- ・40代からリピーターの割合が大きくなっており、70代では、週に1日以上利用している方が最も多い。

週に1日以上	月に2、3日程度	月に1日程度	半年に1日程度	年に1日程度	それ以下	無回答	無効	計
237	276	234	133	42	177	13	2	1114



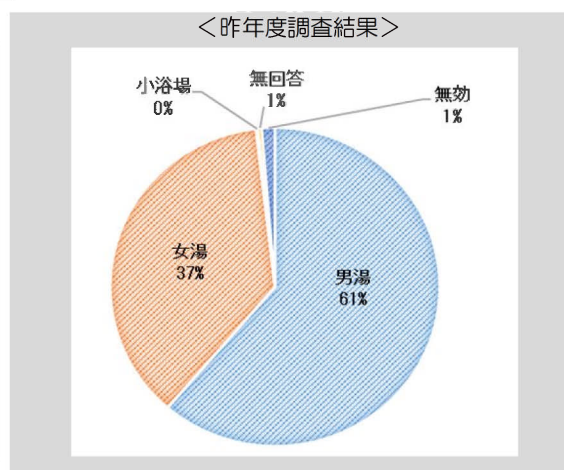
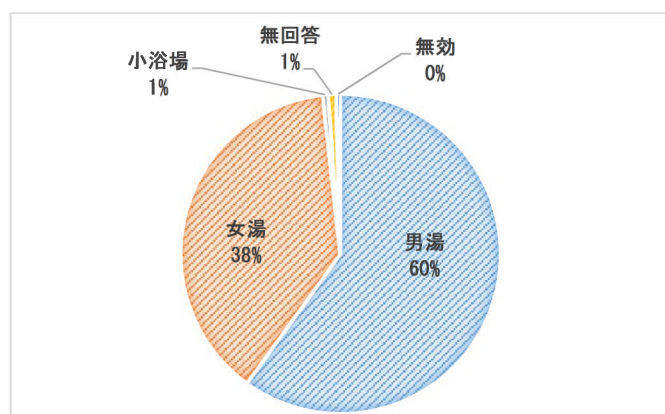
【年代別割合】



設問4 ふじかぐやの湯において、あなたが利用している浴場はどちらですか。

- ・男湯の利用者が60%と、女湯の利用者よりも多い傾向となっている。
- ・昨年度の調査結果と傾向は大きく変わっていない。

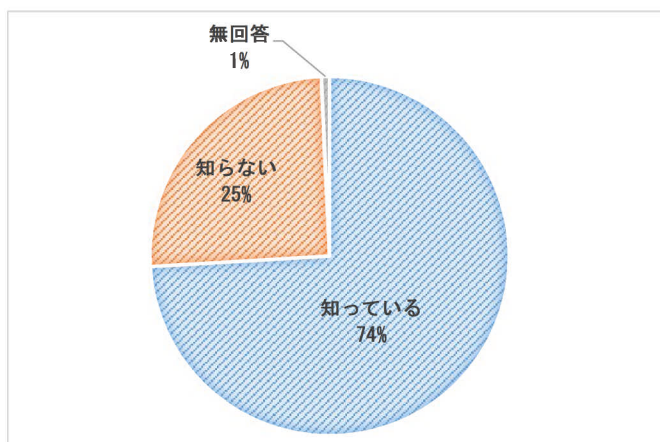
男湯	女湯	小浴場	無回答	無効	計
668	426	6	9	5	1114



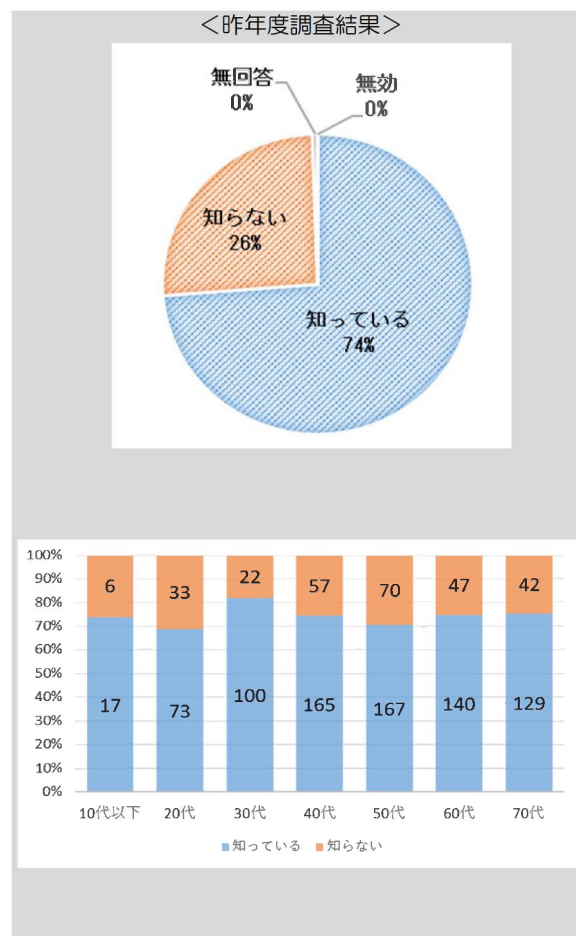
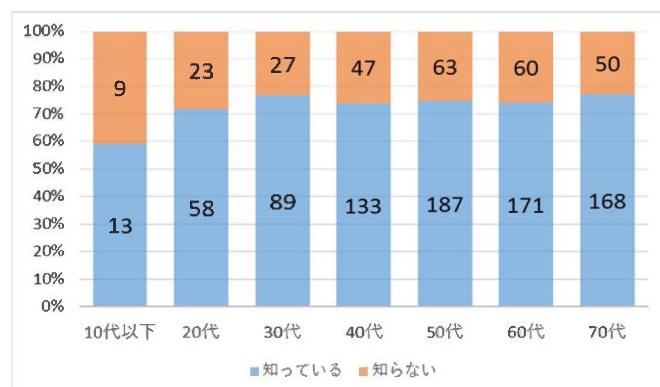
設問5 原則として公共施設は「入れ墨お断り」ができませんことを知っていますか。

- 全ての年代で「知っている」が「知らない」を大幅に上回っている。
- 昨年度の調査結果と傾向は大きく変わっていない。

知っている	知らない	無回答	無効	計
825	281	8	0	1114



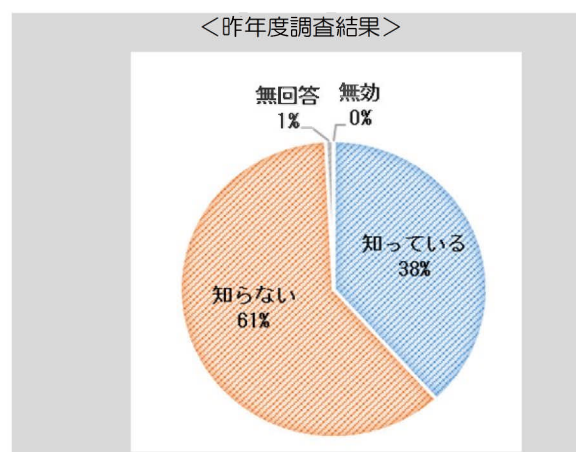
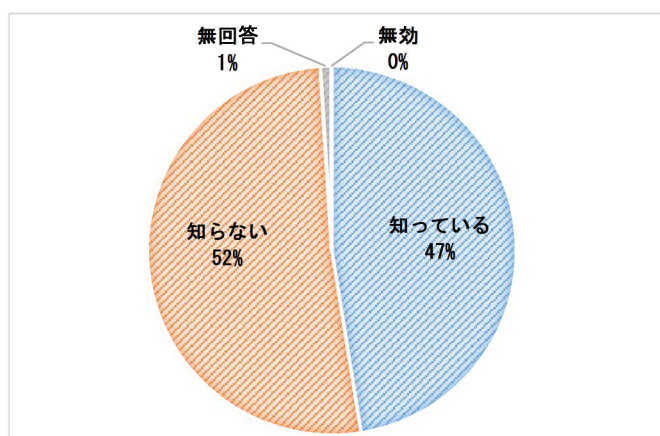
【年代別割合】



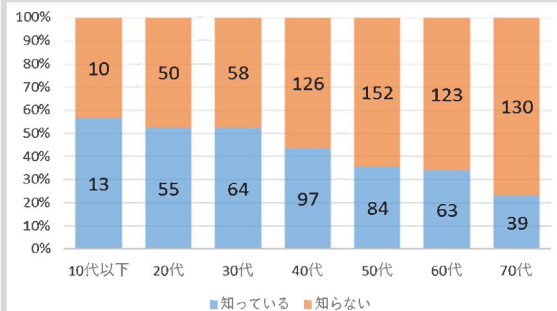
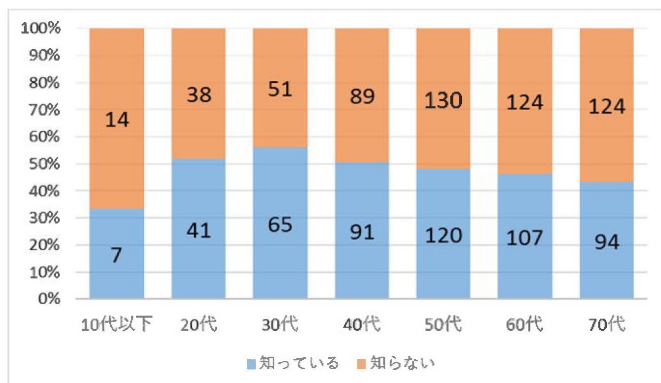
設問6 最近は民間の温浴施設でも入れ墨をお断りしない施設が増えてきていることを知っていますか。

- 「知らない」が「知っている」をやや上回っている。
- 昨年度の調査結果と比較すると、「知っている」と回答された方が大幅に増えている。

知っている	知らない	無回答	無効	計
529	574	10	1	1114



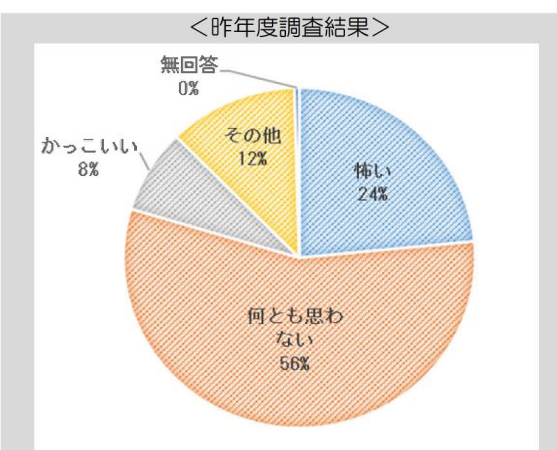
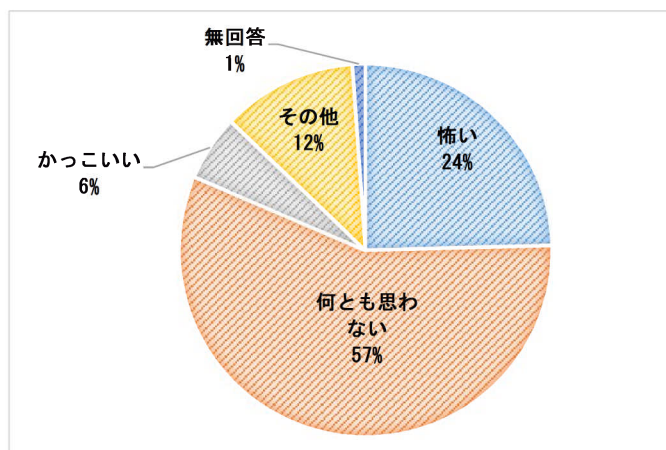
【年代別割合】



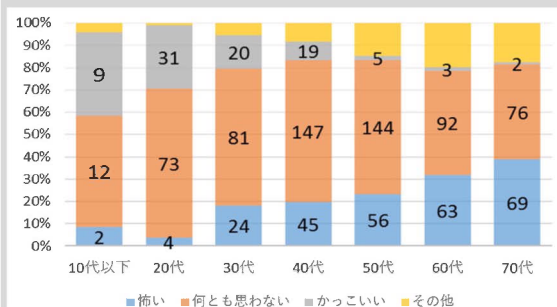
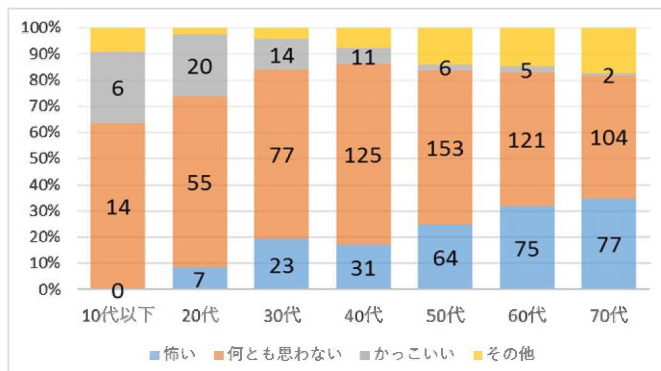
設問7 ファッションタトゥーや、海外のスポーツ選手、アーティストのタトゥーに対してどのように感じますか。
(複数回答可)

- 全ての年代で「何とも思わない」が最も多い。
- 昨年度の調査結果と傾向は大きく変わっていない。

怖い	何とも思 わない	かっこい い	その他	無回答	計
281	650	65	134	13	1143



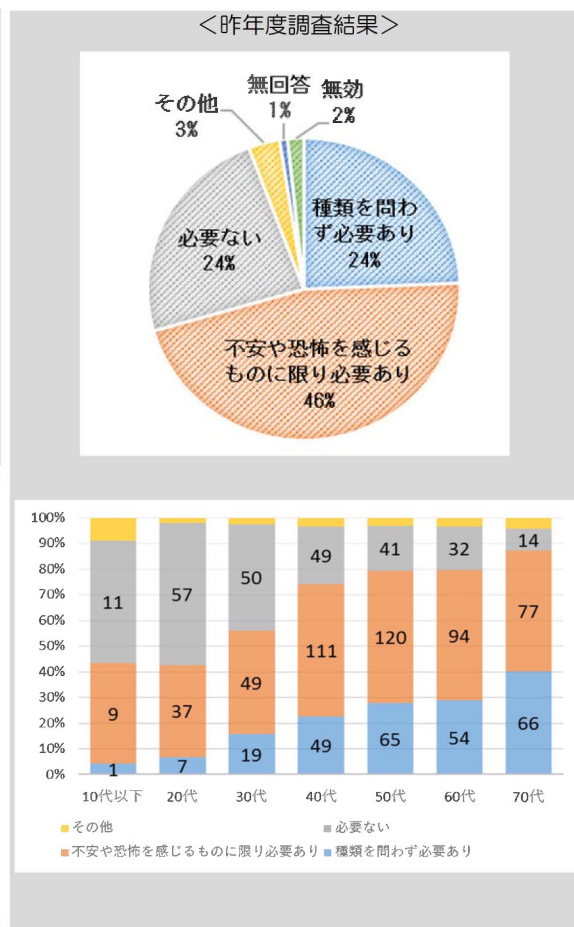
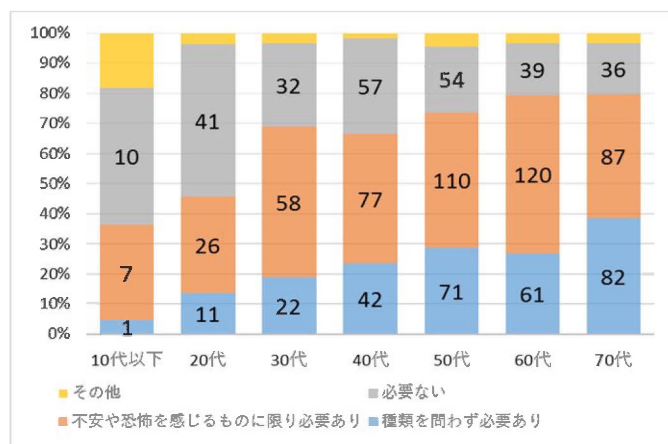
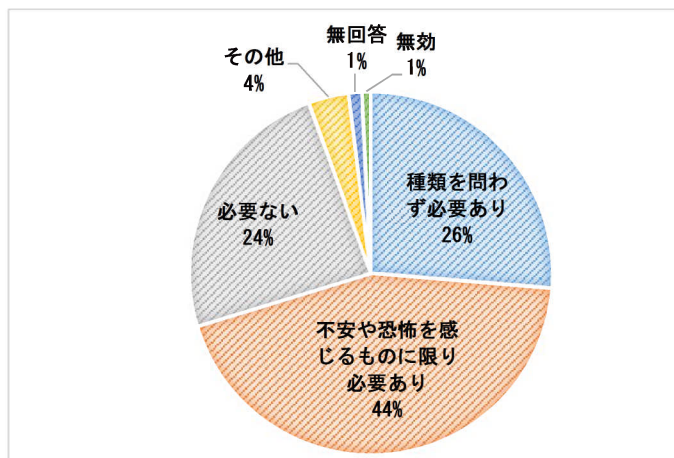
【年代別割合】



設問8 ふじかぐやの湯において入れ墨そのものを規制する必要があると思いますか。（複数回答不可）

- ・「不安や恐怖を感じるものに限り必要あり」が44%と最も多い。
- ・10代から40代までは「必要ない」が「種類を問わず必要あり」の割合より大きいが、50代から割合が逆転する。

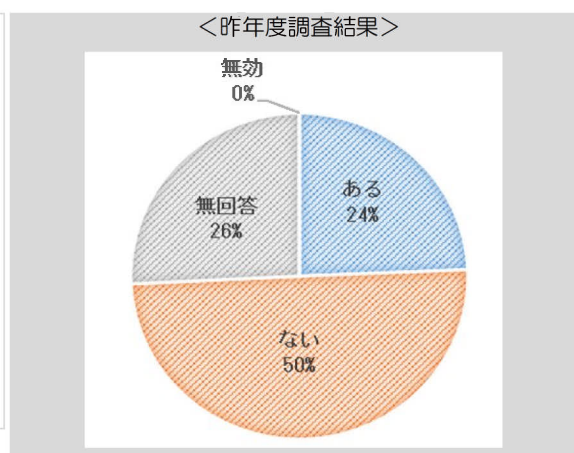
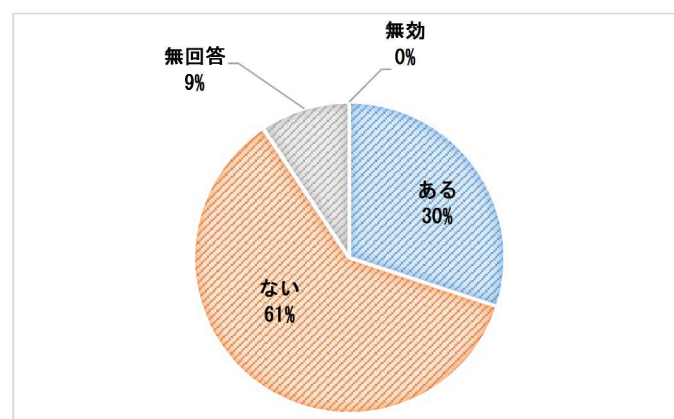
種類を問わず必要あり	不安や恐怖を感じるものに限り必要あり	必要ない	その他	無回答	無効	計
293	490	269	40	13	9	1114



設問9 ふじかぐやの湯において、入れ墨を見て不安や恐怖を感じたことがありますか。

- ・「ない」と回答された方が61%と最も多いが、「ある」と回答された方も30%と一定数いる。
- ・昨年度の調査結果と比較すると、無回答が減った分、「ある」「ない」と回答された方がそれぞれ増えている。

ある	ない	無回答	無効	計
335	675	104	0	1114

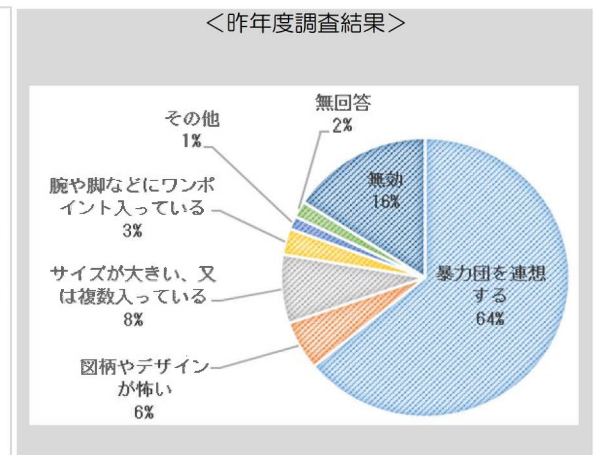
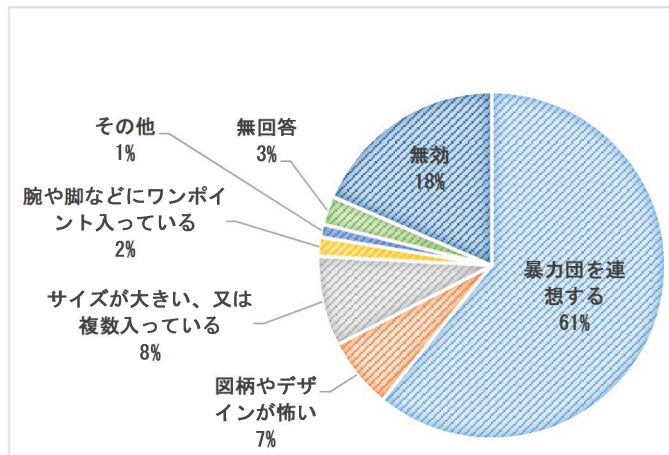


以下「ある」と回答された方に質問です。

設問１０ どのような入れ墨を見て不安や恐怖を感じましたか。（複数回答不可）

- ・「暴力団を連想する入れ墨」を見て、不安や恐怖を感じている方が６１％と圧倒的に多い。
- ・昨年度の調査結果と傾向は大きく変わっていない。

暴力団を連想する	図柄やデザインが怖い	サイズが大きい、又は複数入っている	腕や脚などにワンポイント入っている	その他	無回答	無効	計
204	22	28	6	4	9	62	335



設問１１ 具体的にどのような状況でしたか。

- ・集団で利用していることに対する恐怖のほか、大声で話したり、他の利用者に因縁をつけるなど、マナーや態度に関する記述が多かった一方で、「静かに利用していた」といった記述も複数あった。

記載あり	記載なし	計
136	199	335

（記載内容の抜粋）

- ・集団で大声で話していた。
- ・サウナの真ん中に座り、あぐらをかいていた。
- ・全身入れ墨の３人ほどの集団が、浴室入口の扉の閉め方を巡って他の利用者に因縁をつけていた。
- ・脱衣室で４、５人の入れ墨の集団がいて、恐怖を感じた。
- ・サウナで多勢（４人程）利用していて、入りづらかった。
- ・出入口を開放したままにしてトラブルになっていた。（大声を出して）
- ・利用自体は静かでしたが、見た目が怖い。
- ・睨まれたことがあり、とても嫌だった。
- ・態度は普通だった。ただ、孫が恐がっていました。
- ・外の風呂の横に座っていた。静かな人でした。
- ・浴場で他の利用者に大声でどなっていた。
- ・子供が怖がる。連れてこれなくなった。

設問１２ 安心できる環境作りのために、どのような対策が望ましいと考えますか。（入れ墨そのものへの規制を除く）
（複数回答可）

・「施設内巡回の強化」が望ましいと回答された方が最も多く、次いで「監視カメラの増設」、「現状以上の対策は必要ない」と続く。

施設内巡回の強化	監視カメラの増設	小浴場利用対象者の緩和	現状以上の対策は必要ない	その他	無回答	計
201	68	24	43	20	33	389

